

## 産業委員会

市の産業経済部（農林業、商工業、観光、雇用労働）に関する事項に対応する委員会です。

◎近藤吉一郎 ○河本英敏 秋山幸則 川崎 修  
庄司勝義 竹内邦彦 中島完一 森岡和雄

今期定例市議会において、当委員会に付託された議案三件について審査を行った。

議案第十七号「津山市一般会計補正予算（第二次）」では、くだもの王国おかやま確立事業補助金について、県三分の一、市六分の一の補助率、ビオーネ栽培などにおけるハウス、灌水施設、防風ネットといった施設整備等の生産拡大対策事業であり、取り組み農家は十戸を予定。その他、津山市森林



ビオーネ

組合出資金等について質疑を行った。

また、畜産業費に関連し、「第九回全国和牛能力共進会」への出品頭数、負担金について質疑、出品頭数は六頭を予定、津山地区出品対策協議会に対し五十万円の負担金を予算計上。このことについて、生産者に配慮した予算計上のあるあり方をただしたところ、負担金については、対策協議会の中で必要経費・前例等論議され決定され

たものであり、全体予算の中ではその他の経費も予算化されている。今後、他団体との関連、前例、開催地の地理的条件等勘案しながら万全を期していきたいとの答弁。畜産振興の観点から、市の姿勢を見せることは重要であり、応援体制などの取り組みを求める意見を付し、全員一致で原案可決と決した。

議案第十八号「津山市食肉処理センター特別会計補正予算（第一次）」、議案第二十六号「指定管理者の指定について」はいずれも全員一致で原案可決。なお、議案第二十六号では、地域交流センターの指定管理者について、津山街づくり株式会社を指定する理由、他団体等の状況を問う意見が出されている。

その他、当局からの報告事項として、平成十九年度秋のイベント概要について報告がなされた。

最後に、風倒木の災害復旧状況について、民有林の復旧率に対し、市有林の復旧率が低いことについて説明を求めた。小規模災害箇所が多く、点在していること等、激甚災害復旧事業に認定されていない箇所がある。また、奥地で道路の取り付けが難しく、作業困難な場所であることもあり、復旧に時間がかかっているが、市民の生命・財産等に危険が及ぶ可能性がある、民家、道路、河川などに近い場所から優先的に復旧事業にあたっており、できるだけへの対応を行いたいとの答弁であった。

激甚災害の認定を受けていない所も復旧すべく、災害復旧事業の制度等を活用し、精一杯取り組みよう要望が付けられている。